

## 総務委員会 基本方針

総務委員会

委員長 松田 慶太

### 『滝川青年会議所という樹の根として』

多くの先輩諸氏が弛まぬ努力と想いのもと、永きに亘り明るい豊かなたきかわと近隣地域を築き上げるべく設立された滝川青年会議所という樹は、災害や少子高齢化、過疎化などの地域における社会問題にも負けることなく、様々な運動を展開していく中で地域に根付き60年が経過しました。私たちは、今後も志を同じくするメンバー一人ひとりが先輩諸氏の想いと伝統を受け継ぎ、地域の皆様に笑顔という花を咲かせる樹をさらに成長させるため組織の基礎を盤石にし、滝川青年会議所という樹を支える根としての活動を利他の精神を持って行っていかなければなりません。

まずは、青年会議所運動の根幹となる総会や理事会といった組織運営上重要な会議を、建設的な意見を発する場とするために、事前連絡や資料作成、会議設営を迅速に行い、有意義で円滑な諸会議となる環境を整えます。そして、明るい豊かな滝川と近隣地域の創造を目指し運動する各委員会を支えるために、理事会で承認を得た内容を委員会内で連携して正確かつ速やかに実行し、適正で効率的な情報伝達や財務管理を行います。さらに、過去の運動の中で経験した成功や失敗で得た知識を共有して、これから展開していく事業への想いを共通のものとするため、諸会議の場をより良い意見や発想について議論できる場とし、各委員会の情報共有や委員長同士の絆を深め、運動を展開していく上での助けとなる委員長会議の開催を企画・運営していきます。また、青年会議所運動に尽力してきたメンバーとの朽ちない友情を確かめ合うために、一年の総括として振り返る例会を委員会の垣根を超えて構築し、滝川青年会議所の想いと伝統を受け継いだ皆が共に讃え合う場を創出します。

1959年に滝川の大地に芽吹き、樹齢60年となる樹は何事にも倒れることなく、様々な運動を通して地域の皆様に笑顔という花を咲かせ、滝川と近隣地域を絆という力で築き上げて参りました。今後も過去の伝統を継承し未来に繋げ、地域の皆様と滝川青年会議所が共に助けあう『共利群生』の関係を構築し、地域の更なる発展と向上を目指して修練・奉仕・友情の三信条に勤しむメンバーを支えるために、委員会一同組織の根として活動に邁進して参ります。